

岐南工高を支援 プリンター寄贈

東栄電業と岐阜信金

産業用太陽光発電や蓄電池設備の設計・施工・販売を手がける東栄電業(岐阜市入舟町)と岐阜信用金庫は、同市本荘の岐南工業高校にモノクロレーザープリンターを寄贈した。

発行額の0・1%に当たる金額を、発行企業の意向

を踏まえて寄付する同金庫の地域創生型私募債「ぎふしんSDGs私募債」を活用した。

澤田昭一社長や同金庫価値創造本部の黒川達也推進



寄贈したモノクロレーザープリンターを前に佐藤尚史校長(右から2人目)に目録を手渡す澤田昭一社長(左から2人目)＝岐阜市本荘、岐南工業高校

役らが同校を訪れ、佐藤尚史校長にプリンターと目録を手渡した。佐藤校長は「子どもたちが地域の企業とのつながりを感じる

ことができ、学校のニーズにも合った支援をしてもらいたい」と感謝を述べた。
同校では、電気工学科のパソコン室で活用するとう。
(玉田健太)